

稲山会 通信

第 7 号

2002年4月1日発行

発行人：井村英明 発行所：稲門山の会事務局 TEL03-3367-3723 FAX03-3367-8150 ©稲門山の会1998

お
知
ら
せ

山の会創立 45 周年記念の行事を行います

山の会も 45 周年を迎える事になりました。名簿では、山の会を卒業し、OB、OG となっております稲門山の会の会員は 330 名を超しております。何で 45 周年記念かとの疑問等もありますが、あと 5 年もある 50 周年記念のプレ・セレモニーと位置づけ今年はなるべく、お互いの親交を暖めようとの意味合いもありますので、会員各位におかれましては是非各行事にご参加していただき、楽しい 45 周年記念を願っております。実行委員にお力添えをお願い申し上げる次第です。

具体的には、次の 2 つの行事を予定しております。

1 45 周年パーティーの開催

日時 6 月 1 日 (土) 午後 6 : 00 ~ 8 : 30 会場 大隈会館

2 45 周年記念山行

日時 9 月 7 日 (土) ~ 8 日 (日) 場所 北八ヶ岳

行事の詳しい内容については、同封の別紙をご覧ください。

2002 年新年会返信はがきより

- * 先約があり残念ながら欠席します。昨年は長い間夢であったアフリカ大陸最高峰キリマンジャロ (5895m) に夫婦で登頂しました。本命はヒマラヤ・カラパタル (5545m) を目標にトレーニングをしています。 三ツ木信二 (S.33)
- * 昨年の夏イギリス中央部以南を一人旅しました。大きなスーツケースを引きずりながらの駅の階段の上り下りには消耗しましたが、それに見合う充実感がありました。ウィンチェスターのイッチェン川で何組か親鳥を追いかける「ひな」達を見たのが「最高の収穫」でした。 三浦郁代 (S.33)
- * 何時もお便り戴き有り難うございます。特に稲山会通信は楽しみに拝読しています。今年は 45 周年のお目出度い年でもあり、現役の皆様も細々ながら活動がつながっているようで嬉しい事と存じます。現役の頃はどちらかというと北アルプスにばかり足が向いたのですが、卒年 40 数年もたってから初めて中央アルプス宝剣・木曾駒に登り、端正で雄大な山並みの魅力にとりつかれ、去年 10 月には空木岳まで足を伸ばすことが出来ました。今年はぜひ花のきれいな時期に三の沢岳に登ってみたいと思っております。 上田敦子 (S.34)

会
員
近
況
報
告

- * この1月に陣馬山へ行きました。そのぐらいの歩行が適量となってきたこのごろです。
阪本まさ子 (S .36)
- * 月2度ぐらいの山行をしています。正月休みは富士見平にテントを張って瑞牆と金峰に登ってきました。2月には丹沢の縦走, 3月には安達太良山(スノーシュー), 4月には仙の倉山(北尾根), 5月GWには至仏-平ヶ岳-駒ヶ岳の計画をしています。
水村靖 (S .37)
- * 皆様御元気のことと思います。木曜は英会話の日なので参加できません。ボケ防止のためにやっております。
弘海郁子 (S .38)
- * 毎日雪の中に居ても好条件のスキー日和はなかなか無いものですが, シルバースキー仲間とのどかに楽しんで居ります。
小久保雅代 (S .38)
- * S39年組で毎年1, 2回集まっています。今年は大雪山を7月に登る予定。仕事の関係から老人山の会に参加, 低山を中心に毎年12回の計画です。磯部映美 (S .39)
- * 様々な山行きで知り合った皆様の事は何時も思い出して, 若い頃の自分を回想しております。今は油絵と人形作りに専念しております。
天野祐子 (S .40)
- * 今冬は富良野。六日町。熊ノ湯とスキーを楽しんでおります。
井上昌代 (S .40)
- * 4年前に公立中学校の教員を退職, 家業(カヌースクールやラフティング等)に励んでおります。
堀口公子 (S .40)
- * 相変わらずの毎日です。昨年2度程, 低山ハイクの後, 甲斐大泉の千露里庵に泊まらせて貰いました。
小島俊一 (S .41)
- * あまり激しくない山行は年間10数回位続けております。久しぶりに出席したいと思いましたが, 当日仕事の関係でどうしても時間がとれません。
太郎良博 (S .42)
- * 昨年12月よりウォーキングを始めました。定年までにキリマンジャロに行くのが夢です。
奥野富士郎 (S .44)
- * 昨年从中高年の登山・ハイキングの仲間入りを本格的に致しました。当面は1人で東京近郊の奥多摩, 陣馬あたりを登っています。30数年振りでしたが, 徐々に勘や気力が戻り, 歩行時間, 標高も増え始めました。今年は会社が不安定ではありますが, 泊まりを含めた山行(奥秩父, 八ヶ岳, アルプス等)でも出来ればと考えています。
加納滋彦 (S .45)
- * 主人はソウルに単身赴任して1年半が経ちました。このご案内をいただいたことを連絡すると「山に登れる体力を維持しようとソウルで努めています」と伝える様にとのことでした。
新井昭夫(佳子) (S .46)
- * 夏はグライダー, 冬は山スキーで遊んでいます。正月はニセコで山スキーの合宿と北海道らしい生活をしています。
狩野雅 (S .52)
- * 昨年8月新居に移りました。家内と両親との2所帯住宅です。JR静岡駅から車で15分位です。静岡にお越しの際は是非ご連絡を。
徳永義孝 (S .54)
- * 都心の都立高校に勤務しています。山に行く若者が減って, 部活はラクビー部。休日はグラウンドで過ごすことが多くなりました。残りの休みは3才の息子とクライム・ジムに出かけます。
藤井徹也 (S .58)
- * 所用のため欠席致します。年齢柄, 業界の役職や町会活動に時間をとられています。幹事の皆様ありがとうございます。
勝山宏則 (H .2)

五十路の山登り報告 (2001年～2002年)

齋藤洋任 (S.40)

1992年に五十知命を期に再開した山登りも早や最終年、我が第二の青春の証として最近の足跡を報告致します。コマツGは勤務先のコマツ(小松製作所)のメンバーです。

- 1月20日 真白き富士の峰を眺めに三つ峠(21世紀の初登山)コマツG 5名
久しぶりの雪道に皆童心に返って大満足。山頂(開運山)から霊峰富士に最敬礼、今年1年の安全祈願の初詣登山でした。
- 2月10日 厳冬の天狗岳 井村, 田野辺, 保屋野(稲山会)
11日 静寂の冬の北八ツを思い描いて行ったら、黒百合ヒュッテは元気な熟年で満杯。若者は何処に!でした。冬の八ツは卒業以来。-----
- 3月18日 五十路最後の冬山ということで穂高に挑戦。井村(稲山会)
19日 久しぶりのピッケル, アイゼン, ザイルに緊張するも、好天に恵まれ無事に西穂高岳を踏めて大満足。2日で下山。同期生の最強ペア、今だに健在を確認。
- 3月31日 再び春の富士を眺めに毛無山 コマツG 7名
毛無山は諦め、身延山にお参りし、温泉にはいって命の洗濯。
- 5月 2日 北ア燕岳(槍までの縦走が天候悪く燕でストップ) 田野辺, 井村(稲山会)
3日 4年前も天候に恵まれず燕で下山。山も下界でも銀座には縁のない男と納得。
- 6月 1日 笛吹川釜の沢-甲武信岳-千曲川 コマツG 3名, 鈴木明, 井村(稲山会) コマツGに稲山会の実力発揮し拍手喝采。
- 7月19日 日高の幌尻岳と後方羊蹄山 コマツG, 鈴木明, 田野辺, 保屋野(稲山会)
23日 コマツG, 稲山会のジョイント山行。コマツのマドンナ2名も参加し、稲山会のおじさん達も大張り切り。お陰で十数回の渡渉も無事クリアーし、憧れの幌尻に。持つべきものは山仲間と再認識した山行でした。
- 8月10日 みちのく三富士と八甲田山と酸ヶ湯温泉 コマツ3名
15日 みちのく3人男のマイカー登山。山と温泉の繰り返し最後に影鳥海に遭遇。
- 10月6日 五十路の見納めに錦秋の穂高連峰 田野辺, 保屋野(稲山会)
9日 南岳からキレット-北穂高-涸沢-屏風の耳-上高地と歩いた。涸沢のナナカマド, 屏風の耳からの錦秋の槍穂の眺めは最高でした。
- 11月22日 体力チェックをかねて新雪の富士山。保屋野, 井村(稲山会)

- 23日 5合目佐藤小屋から吉田口経由で風があったが、アイゼンを利かせて無事登頂した。最近はこの時期の雪上訓練は数パーティーと少ないそうです。
- 2月9日 八ヶ岳 南沢一行者小屋-地蔵尾根-赤岳-文三郎経由 井村(稲山会)いつもの通り南沢経由で行者小屋へ。連休なので小屋泊まり。コタツに足をいれて懐かしく寝た。
- 10日 地蔵尾根を登り、烈風に吹かれて赤岳を登頂。ホワイトアウトの中を文三郎ルートを経由して下山。

今年は還暦「まだまだ若い連中には負けんぞ」と片意地を張った山登りはやめ、時は自然に耳を傾けながらゆったりとした山歩きを心掛けるつもりです。何処かの山路で皆さんと偶然にお目に掛かれるのを楽しみに。

会計報告 (2001年1月～12月)

摘要	収入	支出	残高
(収入)			
繰越金 (預金・現金の合計)	1,239,428		
会費納入	661,000		
利息	958		
カンパ	100,000		
(支出)			
新年会不足分		12,823	
役員会		27,000	
現役交歓会		76,700	
慰労会 (池岡先生)		27,049	
新年会案内・通信発行等仮払い		100,000	
香典		10,000	
合計	2,001,386	253,572	1,747,814

遭難対策費 (2001年12月現在) 1,084,151

預金残高	郵便局 (2001年12/26)	1,034,898
	第一勧銀 (2001年12/28)	712,916
	郵便局定期	1,000,000
	新光証券太陽MMF	84,151

以上ご報告申し上げます

会計 関根聰一郎